

ITを軸にした世界経済の変化について

早稲田大学ファイナンス総合研究所顧問
野口ぐち悠ゆき紀き雄お

- *トヨタ自動車は伝統的企業
- *時価総額で群を抜くGAFA企業
- *垂直統合から水平統合へ
- *ビッグデータを握るGAFA企業
- *未来の企業、ユニコーン企業とは何か
- *IT分野で新しい企業が続出する中国
- *独立自営業として働くことが可能に
- *ブロックチェーンが生む進化
- *労働者も経営者もない企業の誕生
- *労働力人口減少には移民で対応すべし



柴生田 それでは開会いたします。（拍手）

夏休みをいただきましたまして、今日は秋の訪れというところでやっと過ごしやすいになりました。これからまた勉強に励めるということでございます。

今日は野口先生に来ていただきました。野口先生には日本経済のお話とかいろいろしていただきましたけれども、皆さんたいへんご興味があって、私もなかなか講師を見つるのが難しいIT分野の最先端の状況について今日はお話をいただきます。あまり皆さんがご存じない、あるいは名前だけ知っているけれども実態のわからないことについて、今日は明快にお話をいただけたと思います。時代がどんどんスピードを上げて動いておりますので、ぜひ今日はじっくりお聞きいただきたいと思えます。

では野口先生、よろしくお願いいたします。

（拍手）

野口 皆さんこんにちは、野口悠紀雄です。

本日、経済倶楽部の講演会でお話していただける機会をいただきましたことをたいへんうれしく思っております。主催をしてくださりました経済倶楽部の皆様方に御礼申し上げます。本日、これから「ITを軸にした世界経済の変化」というタイトルで2時5分までお話をいたします。その後15分程度、皆さん方からのご質問、あるいはご意見を伺いたいと思えます。

トヨタ自動車は伝統的企業

今日は特に企業のビジネスモデル、あるいは企業の形態を中心にしながら、これらが技術の